

大田区 給付型奨学金の臨時拡充 1億730万円

1 令和3年度大学進学生臨時給付型奨学金

新型コロナウイルス感染症の影響により、リモート授業を実施する大学や専門学校が増え、パソコンや通信設備を準備するための経済的負担が見込まれる状況から、貸付型の区奨学金を受ける大学進学生を対象として、臨時に給付型奨学金制度を支給します。

- ・対象者 令和3年度に、短期大学、大学、専修学校専門課程へ進学を予定し、区貸付型奨学金を借り入れする生徒（生活保護世帯も対象）
- ・給付額 一人15万円
- ・所得基準 4人世帯の場合のモデルケース 所得6,600,696円（年収8,667,441円）
- ・成績基準 概ね3.0以上
- ・募集期間 10月12日～11月6日（予定）
- ・振込時期 令和3年3月下旬予定（入学前に支給します。）
- ・募集定員 300名
- ・予算 4,500万円
- ・使 途 リモート授業の環境整備（パソコン購入やWi-Fi料金等）に必要な経費に充当していただくことを想定していますが、用途に制限はありません。
- ・周 知 区報（10月1日号予定）、大田区ホームページ、過去に奨学金申込実績のある高等学校等へポスター掲示依頼
- ・その他 同時募集の末吉育英基金による給付型奨学金もあわせて申込みできます。

<https://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/kodomo/kashitsuke-kyuhu/syougakukin-kyuufu.html>

2 大学在学学生臨時給付型奨学金

リモート授業を実施する大学や専門学校が増え、通信費用の経済的負担が見込まれる状況から、現在貸付型の区奨学金を借り受け、大学等で勉学に励む区奨学生を支援するため、臨時に給付型奨学金を支給します。

- ・対象者 区奨学金を借入れ、大学等に在学する学生（生活保護世帯も対象）
- ・給付額 一人5万円
- ・所得基準 再度の審査は実施しません。
- ・成績基準 再度の審査は実施しません。
- ・申請期間 10月以降（予定）（区奨学生へ個別にご案内を送付します）
- ・振込時期 令和2年12月予定
- ・募集定員 710名
- ・予算 3,550万円
- ・使 途 一例としてリモート授業通信費用の経費（Wi-Fi料金等）に充当していただくことを想定していますが、用途に制限はありません。

3 高校等給付型奨学金(予算増額)

高校等へ進学を控えた非課税世帯の生徒へ、入学準備費用を支援するため、一人8万円の給付の本事業を令和2年度から実施する予定です。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、所得が減少する世帯が増える見込みがあることから、支給対象者数を当初予算の125人から460人に増加し、予算を増額します。

- ・対象者 令和3年度に高等学校・高等専門学校・専修学校高等課程に進学する生徒
- ・給付額 一人8万円
- ・所得基準 住民税非課税世帯（生活保護世帯は生業扶助費が支給されるので、本制度は対象外となります。）
- ・成績基準 3.0以上
- ・募集期間 9月7日～10月5日（予定）
- ・振込時期 令和3年3月下旬予定（入学前に支給します。）
- ・募集定員 460名に増員（当初の見込は125人）
- ・予算 3,680万円に増額（当初予算1,000万円+増額補正2,680万円）
- ・使途 制服代、教科書代、通学費等入学時の一時的経費に充当していただくことを想定しますが、使途に制限はありません。
- ・周知 区報掲載（9月1日号）、大田区ホームページ、区立全中学校にポスター掲示

4 その他(同感染症対策として実施済みの特例)

上記補正予算のほかにも、すでに大田区は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方のため、奨学金制度の様々な対応を実施しています。

【貸付型奨学金の随時募集を実施中】

☆所得が急変した場合や、学校の臨時休業により定例募集に申込ができなかった在学生（高校等・大学等）向けに、6月22日から随時募集を行っています。令和3年1月末まで受付を継続します。

【現年の収入見込みによる所得審査】

☆令和2年度中にこれから募集する区奨学金（上記の随時募集を含む）は、所得が急変した世帯に適応するため、通常の前年所得のみによる審査（(非)課税証明書）だけでなく、令和2年の所得見込みによる審査も行うこととしました。（上記1～3にも適用します。）

【奨学金の返還猶予を実施中】

☆6月22日から、収入の減少などが認められる方について、奨学金の返還を最長1年間猶予する受付を開始しました（返還を免除するものではありません）。